

令和3年5月13日

上田市公共交通活性化協議会 様

長野県上田市蒼久保1101-2  
上田バス株式会社  
代表取締役 白井 正博

信州上田レイライン線における協議運賃の変更について

表記につき、下記のとおり協議運賃の変更をいたしたく協議をお願いします。

記

- 1 運賃等を適用する運送の区間（別添ルート図参照）  
信州上田レイライン線 系統番号39 下之郷駅 ～ 別所温泉
- 2 運賃等を適用する期間又は期日  
令和3年6月19日（土）及び20日（日）の2日間
- 3 運賃等を適用する運行回数（別添時刻表参照）  
1日につき、往路5便・復路5便
- 4 適用する運賃  
無 料（通常運賃は1回200円、1日フリーきっぷ500円）

5 申請理由

令和2年6月に、レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」～龍と生きるまち信州上田・塩田平～として、日本遺産に認定されたことを契機に、上田電鉄別所線との接続による日本遺産文化財群への来訪者のアクセス及び周遊の手段を確保するため、既存路線「信州の鎌倉シャトルバス」の名称とコースを一新し、別所線下之郷駅を発着点に、生島足島神社、塩田平の文化財群等を経由し、別所温泉を往復する「信州上田レイライン線」として、5月1日（土）から運行を開始している。

6月19日（土）には日本遺産認定1周年を迎えることから、これを記念し、19日（土）及び20日（日）の2日間について、運賃を無料（変更）として運行を行いたい。

なお、20日（日）には、市民や観光客に対する日本遺産についての周知を図り、個々の構成文化財の価値や魅力を発信するために、構成文化財である安楽寺、常楽寺、前山寺、中禅寺の無料開放の実施も含め、日本遺産関係事業との連携を深めたい。